

2021年度事業計画（案）

1 事業概要

1.1 事業方針

新型コロナウイルスの影響は、働き方、生活様式、社会そのものを大きく変化させ、ウィズコロナ、アフターコロナ、ポストコロナなどと言われ、今後の生活環境やビジネスの変化が注目されています。その中でもお客様のDX（デジタルトランスフォーメーション）への取組、5G、AI、セキュリティなど新たなソリューションビジネスは確実に増加していくと考えられます。この先行きが読めない時代にこそ、実は「イノベーションの機会」があるといえるのではないのでしょうか。このような変化の激しい時代であるからこそ、私たち地方の業界団体は、共に手を携え協力し合いこの大きな課題に向けて取り組んでいかなければなりません。

当協会では、引き続き「H I Aビジョンと戦略」に基づき、会員企業の成長と高収益化、イノベーションの牽引、広島県の産業振興に寄与することに注力し、会員企業のメリットとなる活動を積極的に取り組んで参ります。

本年は「ひろしまIT総合展」の開催年でしたが延期することにいたしました。引き続き魅力的なIT分野の最先端の技術やトレンドを広くお伝えするための準備を進めてまいります。またオンラインセミナーを中心に、今必要で有益な情報をこの地域の皆様にお伝えし、IT需要の創出とともに地域の経済活性化に寄与する活動を続けます。

当協会活動の基本単位は委員会・部会活動です。会員の皆様の参画あってこそその活動となります。新たな潮流やビジネスチャンスのキャッチアップを行う活動を積極的に実施いたします。そして互いのビジネスに繋がるための交流や商談の機会についても取り組んでいく考えです。皆様の積極的なご参加をよろしく願いいたします。

<H I Aビジョンと戦略>

(1) ビジョン

- ・ 会員企業の成長と高収益化を実現する
- ・ ITを中核技術として産業・生活におけるイノベーションを牽引する
- ・ グローバル化する成長市場への対応を通じ、情報通信産業の健全な発展と広島県の産業振興に寄与する

(2) 戦略

- ・ 新たなIT潮流のキャッチアップ
- ・ アジア圏を主としたグローバル化への対応
- ・ 地域IT需要の創出
- ・ 高付加価値な事業転換への対応
- ・ 情報技術・経営力の強化に資する人材育成

1. 2 重点事業

(1) 「オンラインによる展示会又はセミナー」の開催

「ひろしま I T 総合展」の開催は延期とすることとし、その代替として「オンラインによる展示会又はセミナー」を開催いたします。I T 分野の最先端の技術やトレンドを広くお伝えすることにより、広島地域の経済活性化に寄与したいと考えています。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

(2) 新たなビジネスチャンスへの対応

経営委員会において、広島県、広島市、中国経済産業局、中国総合通信局や各企業団体からの情報提供や新たなビジネスモデルの構築、デジタルトランスフォーメーションの推進を目的としたセミナー等の開催を企画し、I C T 企業経営者を支援します。

(3) 先端的 I T 技術のフォローアップ

技術委員会及び H i B i S 特別委員会において、I o T, A I, 情報セキュリティの技術動向の研究に加え、5 G, R P A などさらなる新たな潮流となる I T 技術の研究を進めて参ります。

(4) 優秀な I T 人材確保のための支援

人材開発委員会において、高度な I T 人材やイノベーション人材の育成と、経営者セミナーの開催に加え、会員企業の深刻な I T 人材の確保のための支援活動を進めて参ります。

(5) 会員企業とユーザ企業・行政・教育機関との交流強化

様々な業界の I T を活用されるユーザ企業、行政ならびに各種団体、大学や専門学校などの教育機関など多くの皆様との積極的な交流の機会を提供します。交流を通じて新たなビジネスの拡大に繋がります。

(6) グローバル化への対応

劇的に変化し続けている国際情勢の中で、国外における最新の I T 技術レベルや I T 技術活用の状況をキャッチアップし、会員企業の国際的な対応を支援するための企画に取り組みます。

(7) 会員同士の交流と会員増強

会員同士の交流を深める活動と同時に、広報活動を通じて会員数を増強し、広島県下の I T 企業の組織化率の向上（会員の増強）に取り組みます。

2 事業計画

2. 1 会議の開催

重要議案審議のため、つぎのとおり会議を開催します。

- | | | |
|----------|-----------------|---------------|
| (1) 通常総会 | 年 1 回 | 5 月 |
| (2) 臨時総会 | 必要に応じて | 随時 |
| (3) 理事会 | 原則として、毎月第 2 火曜日 | (8 月, 2 月は休会) |

- | | |
|----------|----------|
| (4) 三役会議 | 必要に応じて随時 |
| (5) 各委員会 | 必要に応じて随時 |
| (6) 各部会 | 必要に応じて随時 |

2. 2 委員会活動

経営委員会

1 事業方針

今年度は、新型コロナウイルスの感染拡大やSDGsへの対応など事業環境の変化への対応が求められる中で、「ビジネスモデル」や「イノベーション」を中心としたテーマに取り組みます。変化を求めるデジタルトランスフォーメーション（DX）の声も益々高まってきており、ICT企業への期待は高まるばかりです。

広島県、広島市、中国経済産業局、中国総合通信局や各企業団体からの情報提供や新たなビジネスモデルの構築に向けた人材の育成を目的としたセミナー等を企画し、ICT企業経営者を支援します。

2 事業計画

(1) 定期委員会の開催

- ・会員の経営者間で情報交換・協議を行います。
- ・活動計画を協議し実施します。

(2) マーケティング部会（セミナーの実施）

- ・事業環境の変化への対応が求められる中で、経営者やリーダーを対象に「ビジネスモデル」や「イノベーション」を中心としたセミナーを開催します。講話だけでなく、ケーススタディにより参加者が「考える」セミナーとします。

(3) 情報提供の実施

- ・広島県、広島市、中国経済産業局や各企業団体からのセミナー情報や最新情報などを会員企業に情報発信します。

技術委員会

1 事業方針

会員がIoT、AI、データサイエンス等の最先端の知識や実装技術を習得することを目的としたセミナー等の開催や各種情報提供及び委員会参加企業の経営に資する見学会等を実施します。また、セミナー等の企画立案を中心に毎月委員会を開催し、メンバー同士の意見交換を行います。

IoT研究部会においては、実践的なIoT導入に特化した解決セミナーを技術委員会と合同で企画するとともに、前年に引き続き、より現場のIoTの実態に則した知識・技術の習得のための講習会を開催企画します。

2 事業計画

(1) 定例委員会の開催

- ① 最新技術情報の交換を行います。
- ② 協会が主催する各種行事への対応を協議し遂行します。
- ③ 活動計画を協議し実行します。

(2) セミナーの開催

- ① 年4回開催予定のセミナーで会員に役立つ情報を提供します。
テーマとしては、I o T, A I, データサイエンス, ロボティクス等の先端技術を中心に企画します。また、ハンズオン形式によるボードコンピュータやセンサー等を使った実践的なI o Tデバイスを作成するセミナーを企画します。
- ② 委員会メンバーが相互に技術情報を提供するミニセミナーを開催します。
- ③ 委員会参加メンバーの経営に資する見学会を企画し実施します。

(3) コロナ禍におけるオンラインセミナー開催への協力

I T総合展の開催が今回はコロナ禍により見送りとなることから、その代替として開催予定である「コロナ禍におけるオンラインセミナー（仮）」の実施に向けて、セミナーの講師招聘等を企画委員会と協力して検討する。

(4) I o T研究部会

- ① 実践的なI o T導入に特化した解決セミナーを技術委員会と合同で企画開催します。
- ② より現場のI o Tの実態に即した計測制御の講習会を開催します。

人材開発委員会

1 事業方針

- (1) 高収益型事業構造を実現するための人材育成に取り組めます。
- (2) コロナ禍で急激に企業の採用活動が消極的になる一方、アフターコロナに対応可能な高度I C Tスキル人材は大きく不足すると言われていています。
こうした急激な変化に対応するため、これからの人材採用・活用の在り方や新時代の働き方への変革など長期的視野に立った課題への対応を行います。
- (3) 地域の産業振興のために、地域ユーザ企業のD X化に柔軟に対応できる高度I C Tスキル人材の育成に取り組めます。

2 事業計画

(1) 人材育成と教育機関との連携

高付加価値事業領域への転換並びに情報技術、経営力強化に資する人材教育を推進します。また、県内の大学・専門学校、I T人材教育機関と連携し、情報交換を行うとともに、地元企業への採用活性化施策を検討・実施してまいります。

(2) セミナーの実施

コロナ禍における県内企業の業績悪化や人材採用意欲の減退など、県内経済活動が低迷する一方、アフターコロナに向けては既に新しいクラウドビジネス関連技術者やデータサイエンティストなどの高度ICTスキル人材の採用は難しくなっているとされています。

こうした時代への対応に向けて、従来から進めてきた経営者向けセミナー、若年層向けセミナーを進めるとともに、これからの業界に必要な人材像と求められる働く環境や働き方、効果的なテレワークへの対応などに関してもセミナーを通じて情報提供して参ります。

(3) DX時代の人材戦略に資する情報提供

デジタルトランスフォーメーション時代の人材には、アナログからデジタルへの変革を促し、データを戦略に展開するなど、企業環境の変化を予測して変革を支援する高度かつ柔軟なスキルが求められます。

これまでに無い人材の雇用や育成をどのように進め、業績につなげてゆくか、新しい視点での会員企業の人材像に資する情報提供をシンポジウムなどの機会を通じて行います。

H i B i S特別委員会

1 事業方針

H i B i Sのミッションである「広島におけるインターネットを活用したビジネスの活性化」を実現するため、IT企業のみに限らずIT業界以外の組織や個人の方が参加できる機会を増やし、さらに各々の部会に顧問を設置することにより、産学連携を強化することを大きな方針とし、これまでの各大学との連携をさらに強化して、若年層の技術者や起業家の発掘に努めます。

まず、毎年開催している「H i B i Sインターネットビジネスフォーラム」を引き続き開催する他、各部会からテーマを持ち寄り、「IT勉強会（オープンセミナー）」の開催を定期的に企画して行きます。これまでに実績のある一般社団法人テレコムサービス協会との共催イベントを継続し、さらに独立行政法人情報処理推進機構（IPA）及び公益財団法人広島市産業振興センターとの連携を深めていきます。

また、インターネット・セキュリティの分野においては、情報セキュリティに関する技術的要件を中心に、最新動向と問題点等を調査・研究し、独立行政法人情報処理推進機構（IPA）と連携して「セキュリティ・ミニキャンプ」及び「SECCON」を開催します。さらに、インターネットビジネスを展開する上で、ユーザ・インターフェイスを考慮したデザインの重要性が増してきていることから、UI／UX研究部会を中心として新たな資格制度へも取り組みます。

以上のように今年度もH i B i Sは広島発のインターネットビジネスやベンチャー企業の発掘を行うことで、業界および地域社会の情報化・高度化に取り組んでいきたいと考えております。

2 事業計画

(1) 4つの部会活動

- ① AI・IoT研究部会
- ② ビジネスモデル研究部会
- ③ インターネットセキュリティ部会
- ④ UI/UX研究部会

(2) IT勉強会（オープンセミナー）

HiBiS内外及びメンバーの部会を超えた情報交換，親交を深める場として，IT勉強会（オープンセミナー）を開催します。ゲストスピーカーには，インターネットビジネスで活躍中の企業をお呼びし，ビジネスアライアンスの場を提供していくことで，HiBiSの活動を知って頂き，同時にHiBiSへの新規入会を促します。さらに，産学連携の一環として，学校関係者（先生，学生）の参加を積極的に進めて行きます。

(3) HiBiSインターネットビジネスフォーラム（第25回）

インターネットビジネスに取り組みられている企業からビジネス事例を発表していただく企画です。企業の部として，HiBiSのメンバーか否かを問わず，自薦他薦形式で，中国エリアの企業もしくは当エリアで事業を展開する企業のビジネス事例を募ります。また，学生の部として，起業家を目指す学生，ビジネスモデルを研究している学生等からのビジネス事例を募集します。キャンパス枠（大学，専門学校等）は，今回で8回目を数えますが，広島県内の多くの学校から応募があり，未来を担う人材のサポートの場として定着してきました。応募頂いた全ての発表原稿は，小冊子にまとめ11月（予定）のフォーラム当日に配布するとともに，事前審査により選定した優秀ビジネス事例をフォーラムにて発表していただきます。（企業の部，学生の部）

さらに，その中から選出された企業の部，学生の部のそれぞれの優秀作品については，一般社団法人テレコムサービス協会主催の全国大会「Japanビジネスデザイン全国発見&発表会」への出場権が与えられる予定です。

(4) セキュリティ・ミニキャンプ in 広島 2021

独立行政法人情報処理推進機構（IPA）および，セキュリティ・キャンプ実施協議会では，次代を担う日本発で世界に通用する若年層の情報セキュリティ人材を発掘・育成するため，産業界，教育界を結集した講師によるセキュリティ・キャンプを実施し，それを全国的に普及，拡大していく取り組みを進めています。HiBiSではこの取り組みと連携して，昨年に引き続き，「セキュリティ・ミニキャンプ in 広島 2021」を開催します。

(5) SECCON Workshop 2021

SECCON実行委員会では，インターネットの利用が広がる中，さまざまなサイバー犯罪も増えてきており，その中でセキュリティ技術を学びながら，同時に倫理観についても学ぶことができるSECCON Beginners 2020を開催しました。

しかしながら、特に地方の学生などは情報セキュリティやCTFに興味を持っていないながらも、勉強会などで直接学ぶ機会が少なく、交流の場も著しく少ないのが現状です。

そこで、HiBiSは、この取り組みと連携して、学生や社会人の方々が正しい倫理観を持って情報セキュリティを学ぶためのSECCON Workshop 2021を開催します。

(6) インターネットによる情報提供

- ・Webサイトを活用してHiBiSの活動状況を周知します。
- ・SNSを活用した情報提供を積極的に行います。

総務委員会

1 事業方針

事業計画と予算の立案・執行の本部機能を発揮し、各委員会の活動を側面より支援していきます。具体的には事業計画および予算・決算の取り纏め、各種会議の取り纏め、行政・外部団体とのパイプ役、更に各委員会に属さない業務も含め幅広い業務を事務局と連携して行います。

また、総務部長会では、引き続き会員企業の労働環境向上を目指して、専門家を招いての勉強会や企業見学等を実施します。

交流部会では会員の情報提供・情報交換を目的として、通常総会等で記念講演会、懇親会を開催するとともに、会員相互の親睦を深めるため、コロナ感染状況を観ながら勘案し、イベントを企画します。

また、ビジネス交流会の開催など会員以外の方々との情報交換・交流の場の提供に努めます。

海外視察部会では国際化に関する研究会、講演会を開催します。海外視察については、コロナウイルス感染の状況を見極めつつ、実施すべきかどうか慎重に判断する予定です。視察が難しい場合には、海外のDX事情に精通している方による講演会を実施するなどの代替案も併せて検討します。

広報部会では協会の活動を内外に伝え理解いただくと共に、協会を活性化するための広報活動を行っていきます。

2 事業計画

(1) 総務委員会

- 事業計画と予算の執行に関わる業務全般
- 総会・賀詞交歓会の開催

(2) 総務部長会

- 総務部長会の開催（年4回程度）

(3) 交流部会

- 記念講演会，懇親会の開催（総会，賀詞交歓会）
- 会員親睦行事の開催
- ビジネス交流会の開催（年2回程度）

(4) 海外視察部会

- 講演会，研究会，会員ニーズのアンケート調査実施
- 海外視察の実施についてはコロナウイルスの感染状況を見極め判断

(5) 広報部会

- 情産協ニュースの作成
- 情産協ホームページの運営
- 情産協SNSの運営
- 協会会員向けのメールでの情報提供

企画委員会（IT総合展準備委員会）

1 事業方針

「ひろしまIT総合展」の開催は延期とすることとし，その代替として「オンラインによる展示会又はセミナー」を開催いたします。

オンラインイベントとなりますが，行政機関や各種団体との連携（共催・後援等）を深め，地域産業の発展に寄与できるよう，イベントの成功に向けて取り組んでまいります。

2 事業計画

- (1) IT総合展準備委員会の組織編制
- (2) 準備委員会の開催
- (3) 行政機関，関連団体との連携協議
- (4) 開催企画書（案），収支予算（案）の作成
- (5) 「オンラインイベント」開催期間の運営